



清楚

ひよこ道 R.18 adult 成年向
Presented by HYOCOLOR

清楚 2

如女のオナニーバニラと秘密の契約

Neatness is inverted

清楚 × 反転
2

...
あ
く

あ
く

...
あ
く



サキユバスのリムが俺の元を去ってから二カ月が経ったある日

あの春休みのことなんてなかったみたいにな

葉月さんとの関係は変わりなく

俺は平穩をよそおいながら学生生活を送っていた

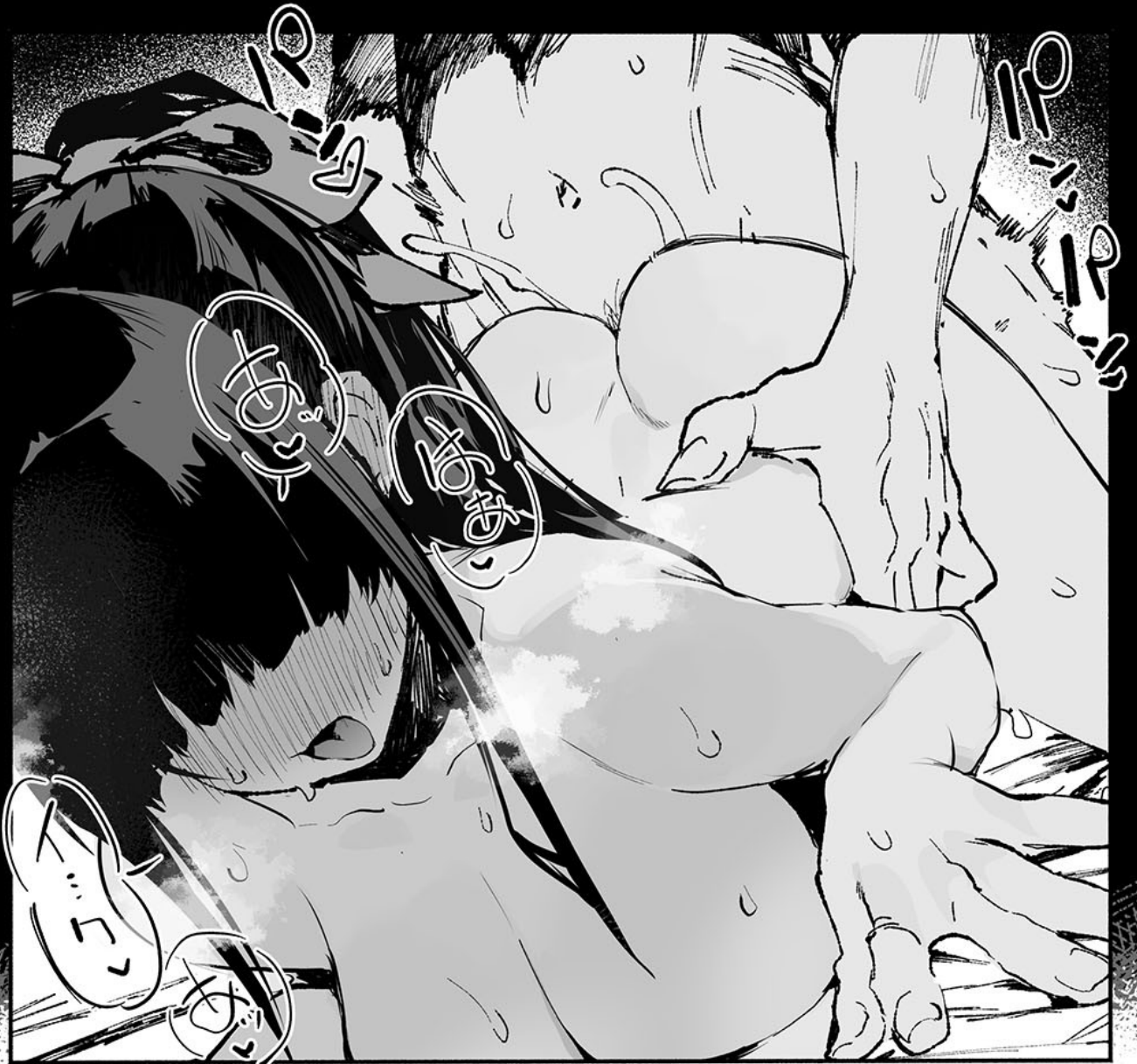


今日の夢リアルだったな...

...って学校に来てまで思い出して...

あれからちよっと話しかけ辛くなっちゃったんだよね

葉月さんの為にも忘れないと



よっす!

あら
早いね東

東先輩!
みました?
昨日のアムネロ!

2年
ましろるい
真白琉唯

1年
かきのき
柿木のぼる

ん?
なんか暗くね?
失恋か?

3年
しのはらやよい
篠原弥生

別に
何でも
ないよ

体調あまり
良くないんですか?

2年
はづきしずく
葉月雫

あーいや
全然!

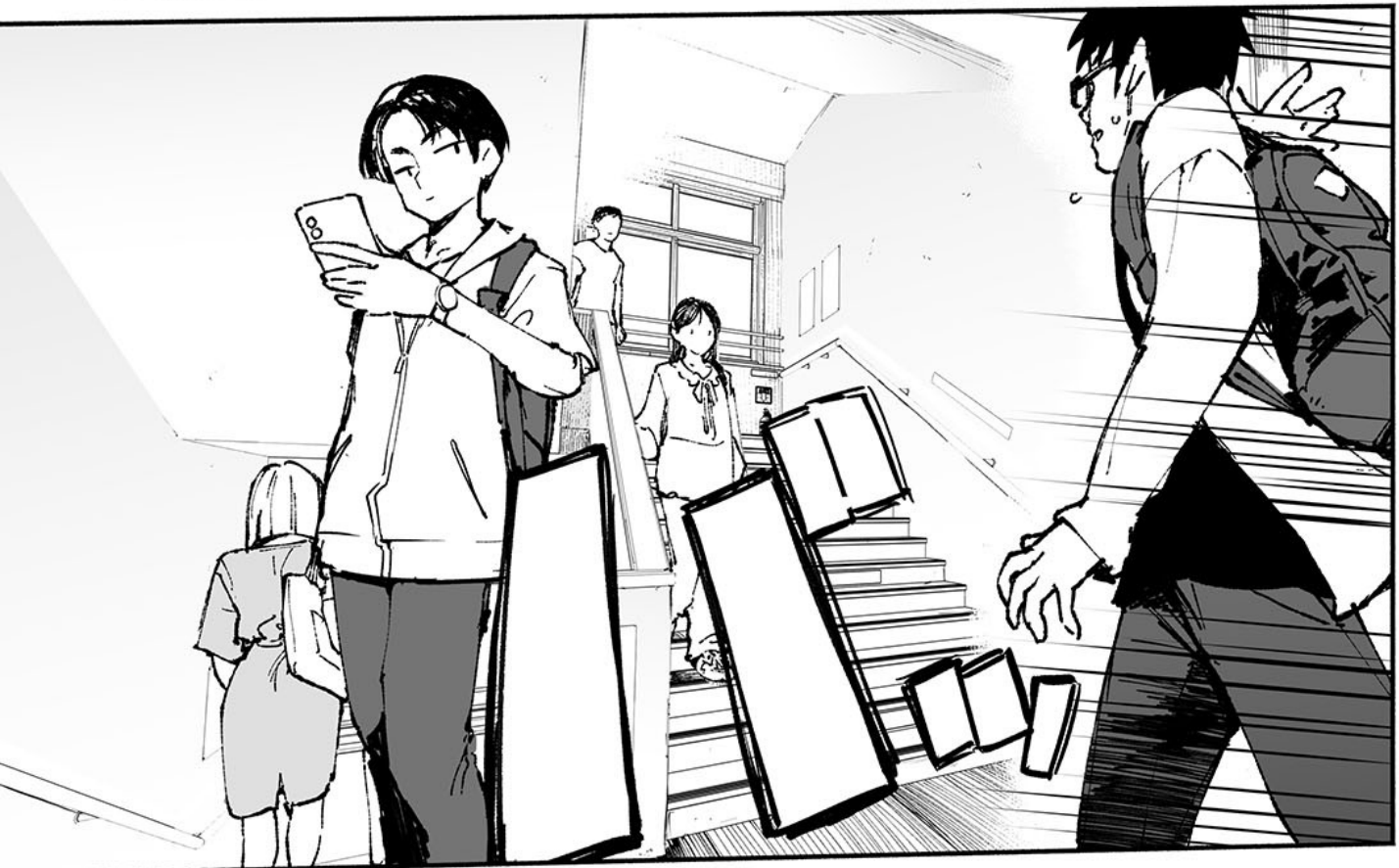
よし
じゃー文化祭で
出す本の打合せする
わよお

夏奈と北崎は
今日は欠席……つと

とりあえず
一年ののぼるは
初めてだから
説明するな

はい!





東くん



今日
バイトの後って
時間あります？

なあ東…

うん？



あ…うん
大丈夫

この前借りた
本の続き
読んだので
話したくて

ああ…あれね
実はさ
あれの続編も
持ってきたんだ

ほんとに!?
やった♪



じゃあまた
いつもの場所
集合って事で
いいですか？

うん
わかった

じゃあ
のちほど



お前らあれで
付き合ってる
ねーの？

はっ!?

付き合ってる
わけないだろ

俺には
フラグ立ってる
ように
見えるがなあ

…いやだって
彼女には許嫁…
婚約者が
いるから…

え…マジ?
お嬢さんの
考える事は
わからんなあ



だ…大丈夫
ほんとに…

でもやっぱり
東さん…
体調優れない
んじや…
元気がいいし

ま…また話し
込んだりましたね
正直
全然足りない
くらいです…



葉月さんが
俺の事を？
…真白のやつが
変なこと言うから

意識しちゃって
前みたいに
楽しく話せな
かったじゃないか



最悪だ…
気づいたらラブホ街
じゃん！
何やってんだ俺…

え？あ…！
ご…ゴメン
考え事してて！
すぐ抜けよう

…この辺通るの
初めて…ですよ



いえ…
わたしは
別に…

え？…別に…？
別につて何だ？
どういう
意味だ…？





う…うん
ちよつと
ゴメンね

もしもし

うん…
うん…

え…今から？



夏奈ちゃんだ

な…何だろ
出たら？



こっちは
いいよ

そっち
優先して
もらって…

そっか
うん大丈夫

ちゃんと話聞くから
そこで待ってて
すぐ行くね



それじゃあ
またちゃんと
時間作るからッ

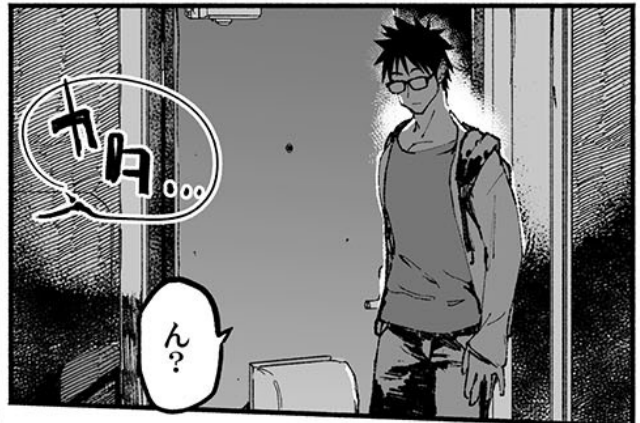
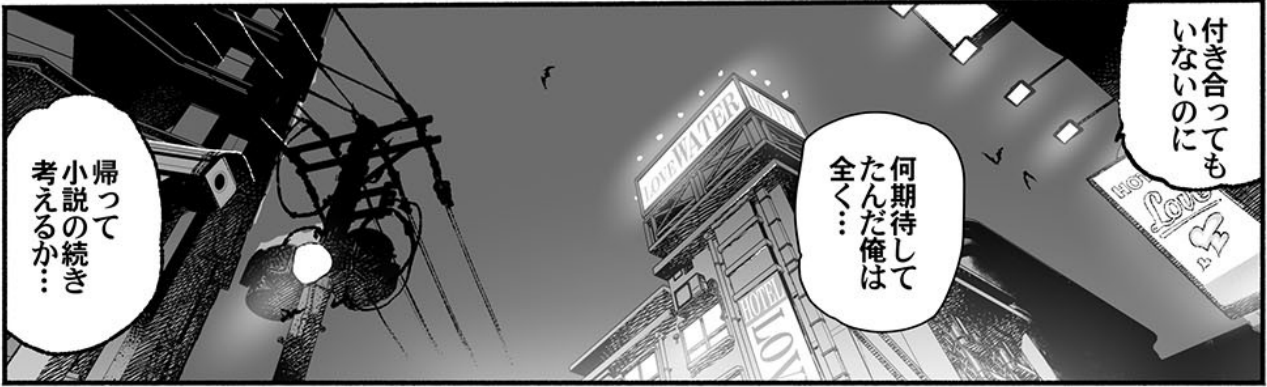
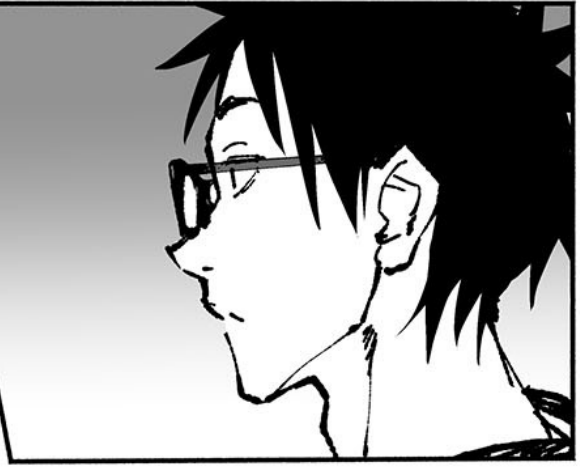
うん…
また…



ほんとに
ごめんなさい
夏奈ちゃん
何か悩んでるみたいで
落ち込み
やすいから

いって
まーな花咲先輩の
事だから

男がらみで
なんかあったんでしょ
しかたないね…





どうかしら？
でもその言い方…
またして欲しいって
聞こえるんだけど♪

い…いってねえし



まさか…また
葉月さんにあんな事
しようっていうんじゃ
ないだろうな…



ふふ…
じゃあ避妊具
財布に忍ばせて

誰と使う
つもり
だったの
かなあ？

こんな
くだらないモノ
に頼らないと
気軽に快楽を
味わえないなんて

ほんと人間って
不便な生き物
よね♪

まあ
あなたの場合
それすら
使う機会
なさそう
だけど

ほっとけ



もちろんあなたを
墮とすための
仕込みよ♪

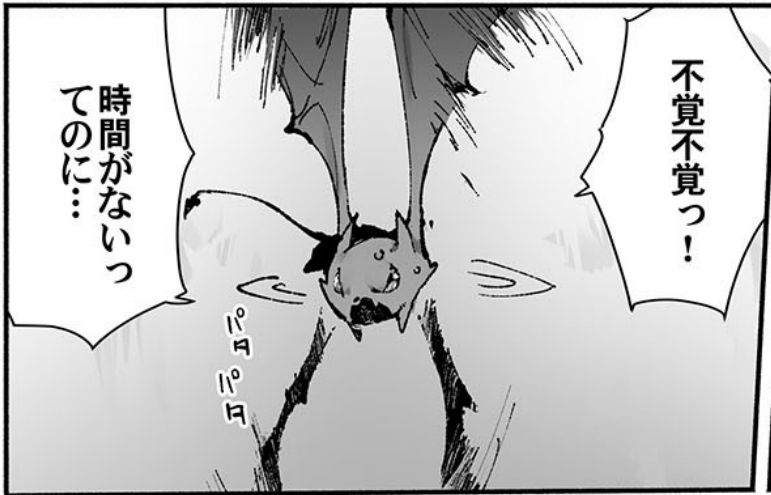
誰にも迷惑は
かからない
わけだし？
構わないわよね？



安心して…

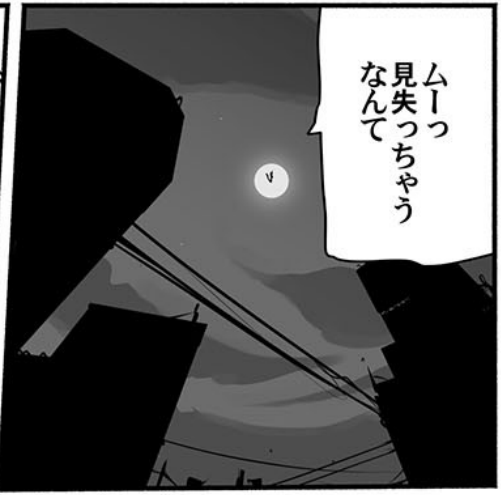
今回はあなた
以外の人間に
用はないわ

な…なら
下ごしらえって
のは？



不覚不覚っ！

時間がないっ
てのに…

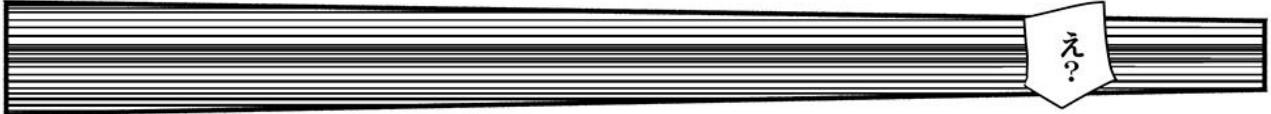


ムーっ
見失っちゃう
なんて



しかたない…
帰ってくるの
待つか…

ってあれ？
明かりついてる
じゃん…



え？



さあアタシの
眼を見て



あ…

!?





一人で
できるって
言ったでしょ!

はあ? 全然廣に
できて無い
くせに?

で...できてる
ついの
もうメロメロ
なんだから



あ...

モロ



死んだ...?

気絶してる
だけでしょ...

好都合じゃない
今のうちにと

モロ

モロ

ちよ...ちよつと
ネネ?



辛かったんですね
大丈夫ですよ
落ち着くまで
わたしそばに
いますから

十 十
十 十



てかめっちゃタイプ
だったんだけど？
顔だけは最高
だったのに…

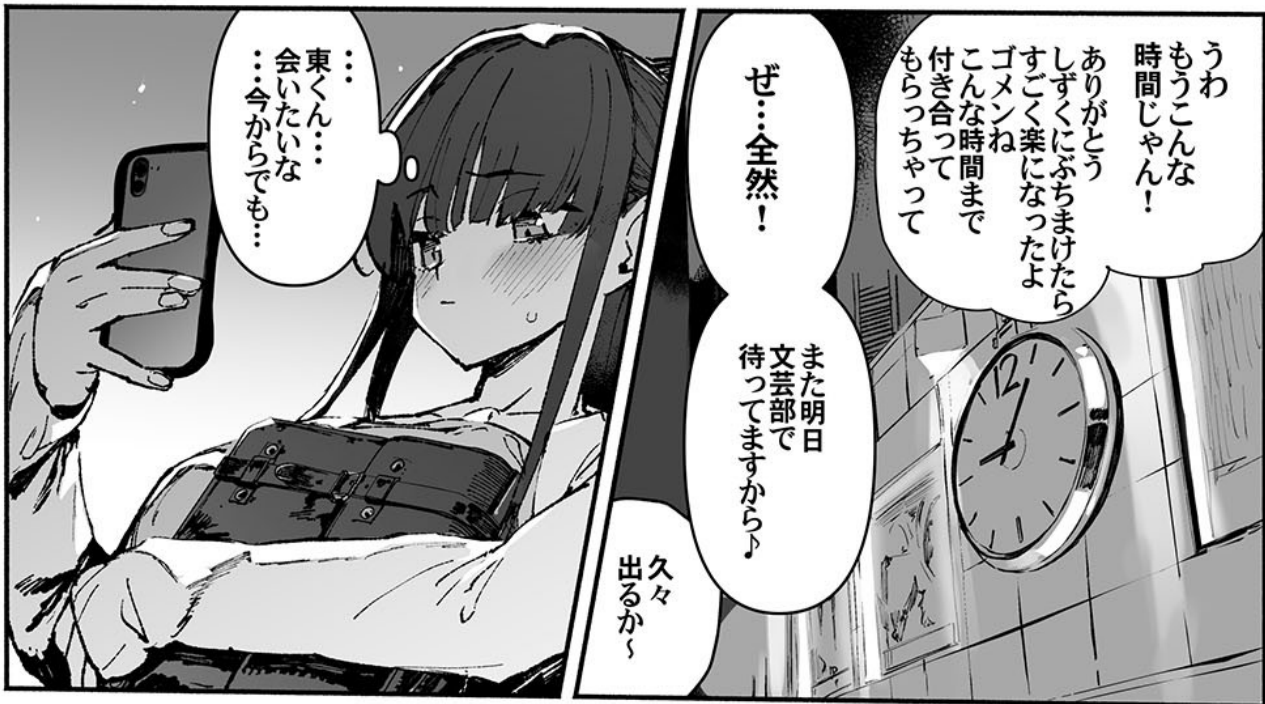
顔が良くて
心が乱暴な人は
ダメです

そんな人と
一緒にいたって
絶対この先
後悔します

しずく

…ウチほんと男
見る目ないわ…

そんな事ありませんよ
気づけただけ偉いです



うわ
もうこんな
時間じゃん！
ありがとう
しずくにぶちまけたら
すごく楽になったよ
ゴメンね
こんな時間まで
付き合っ
もらっちゃって

ぜ…全然！

また明日
文芸部で
待ってますから

久々
出るから

…東くん…
会いたいな
…今からでも…



三奈戸

うん…

と



三奈戸
かわいそう...

な...?

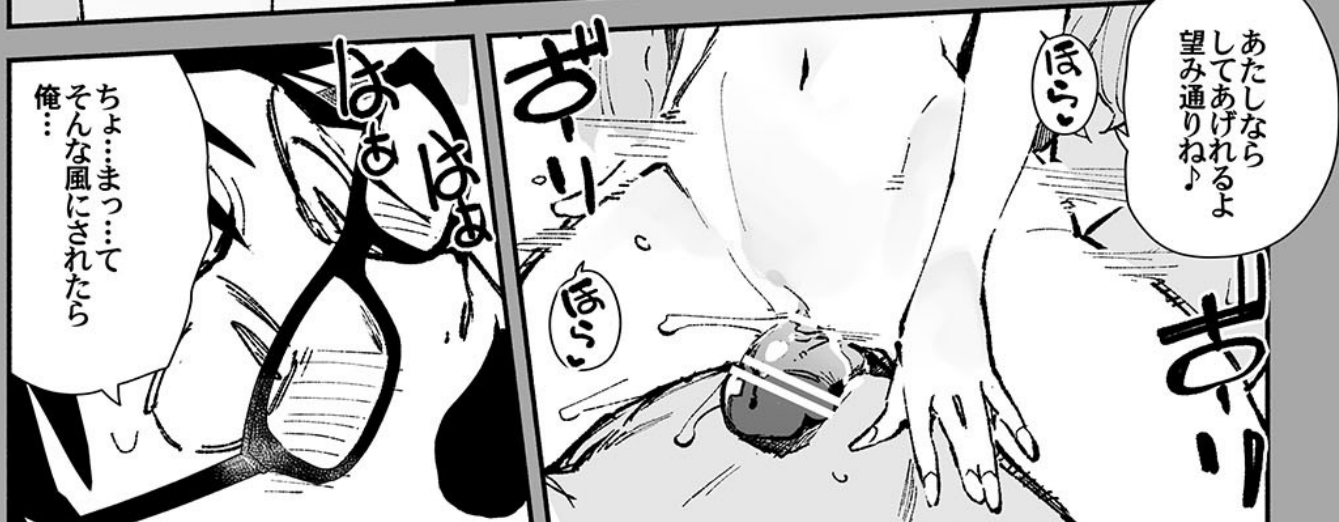
たかが失恋で
そんな顔しちゃって...
かわいい♪

失恋?
俺が...?



あたしが
元気にして
あげよつか?

慰めて
欲しいんでしょ?



あたしなら
してあげれるよ
望み通りね♪

ほっ

ざん

ほもほも

ちよ...まっ...て
そんな風にされたら
俺...

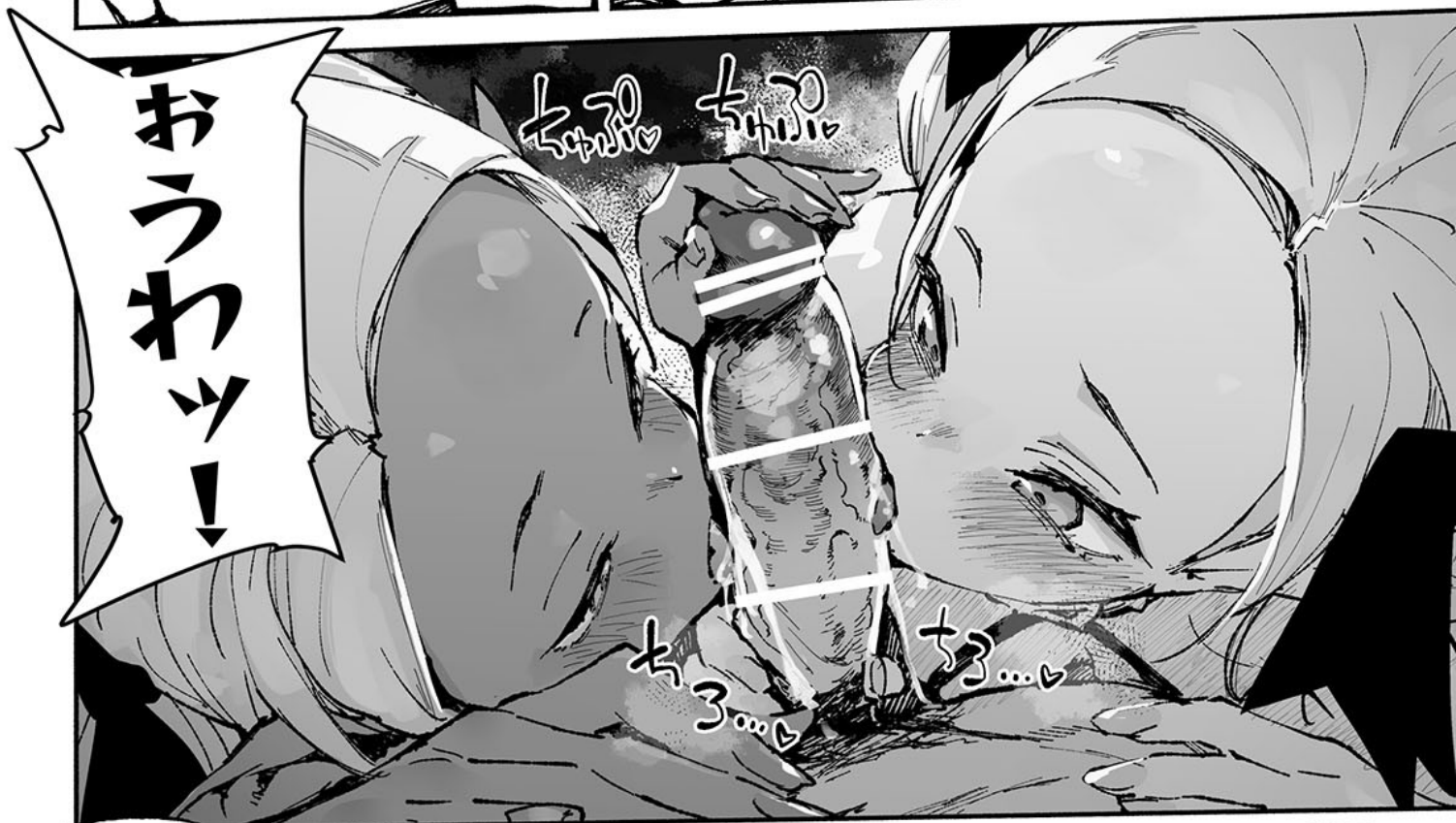


痛…っ

う…ん？
あれ？
…マジかよ

今のも夢か…
どんだけ
欲求不満
なんだっての

せめて
相手が葉月さんなら…
…っ



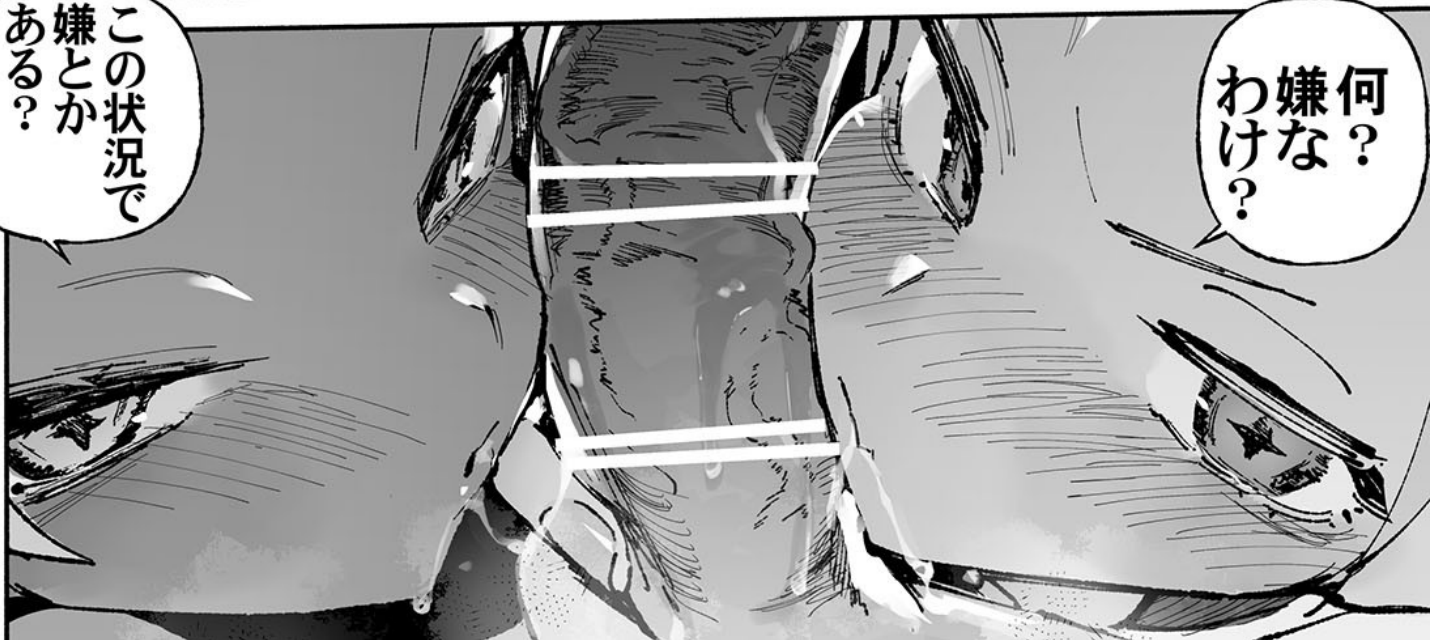
おうわッ！

ぐっぐっ

ぐっ…♡
ぐっ…♡

この状況で
嫌とか
ある？

何な？
嫌な？
わけ？



ルル：
あんたやっぱりこっ
膚にできてない
じゃない

ちよ何その顔
感動の再開する所でしょ？
ありえないんだけど

双子のサキュバス・妹
ネネル

双子のサキュバス・姉
ルルム

いやいやいや！
覚えてる！おぼえてるけど
増えてるから！
何で増えるのよ！

だって双子だしー

1対1ですら
現実味ゼロだったのに
なんで双子で来んの!?

アンタに用があるのは
こっちのルルムで

わたしはこっそり
サポートしに
来ただけ！
バレちゃったけど！

だから
必要ないっての！

な…なんか…
おかしいと思ったんだよな
肌色違うし…

もー
面倒だから
わたしの魅了で
速攻終わらせよ

だから
ダメ!
あたしが
やるの!

無理でしょ
ルル魅了の
成績いつも
最下位だった
じゃん

一回だって
あんたの
魅了かかった
人間
見たこと
ないわよ

ちよつと
優秀だからって
偉ぶらないでよね!

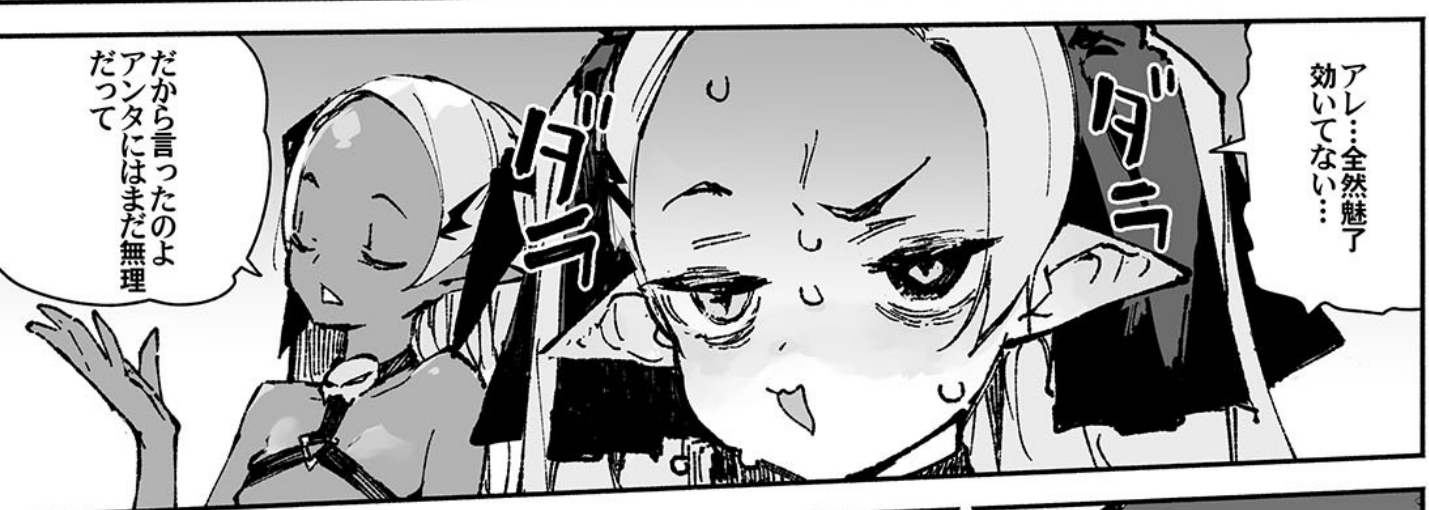
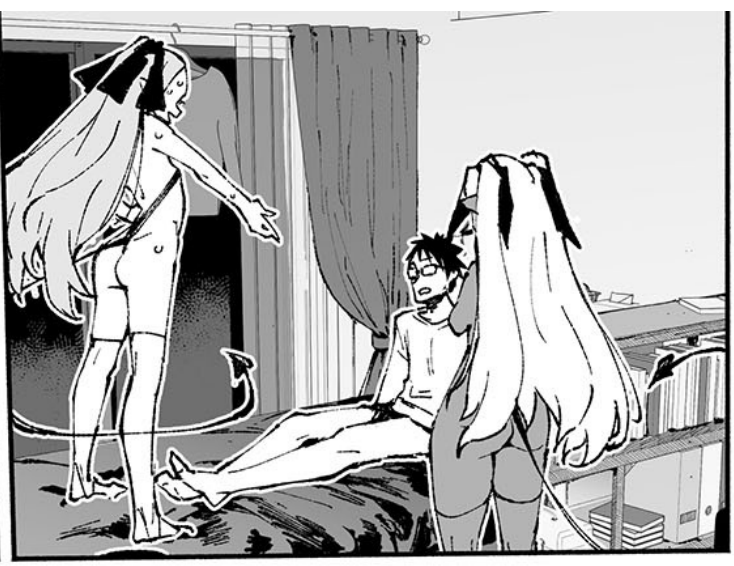
あの時とは違うん
だから本気になれば
あたしだって!

見てなさい

東三奈戸

はい?

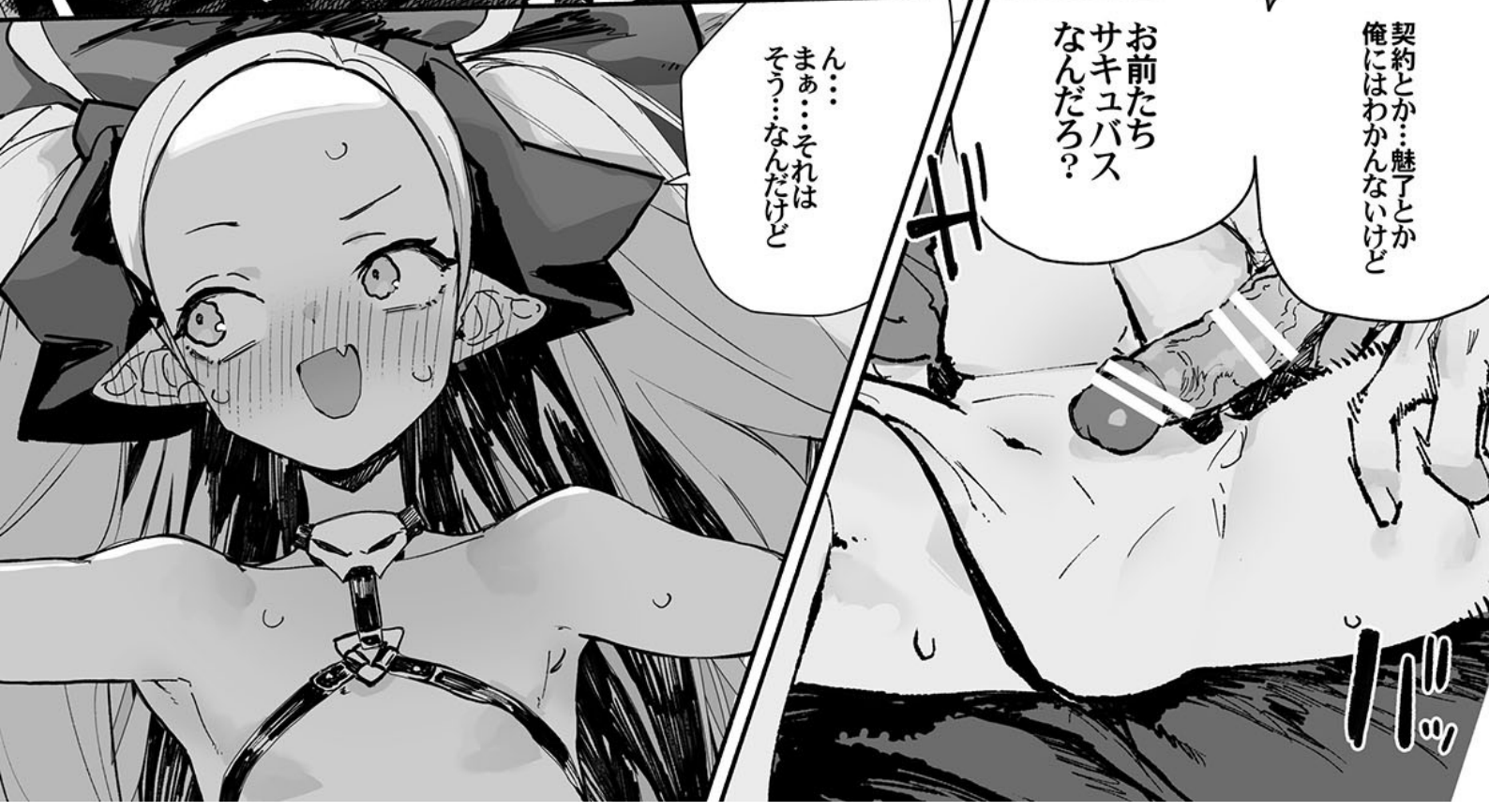
アタシと
契約しな
さい!





魅了が
効かなくなつて
アタシは
コイツと……

んなツ



契約とか…魅了とか
俺にはわかんないけど

お前たち
サキユバス
なんだろ？

ん…
まあ…それは
そう…なんだけど



なんか
今すげえ
むらむらする
…気がする

効いてるかも
お前の魅了

ほ…ほんじゅん…

なら
こういう事で
いいんだよな？

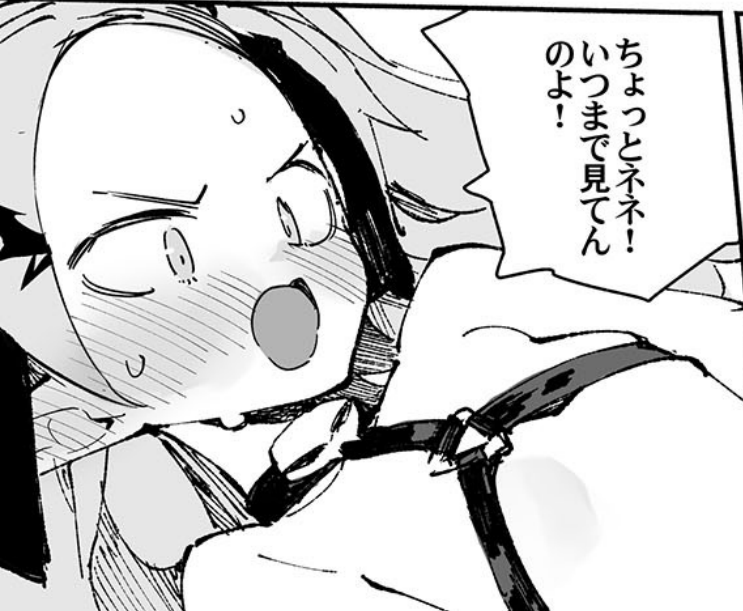


見直したよ
人間くん



けなげねえ

クスクス



ちよつとネネ！
いつまで見てん
のよ！



演技力は
物足りないけど
ルルの事思つて
くれているのは
確かみたいね

もちろん
契約執行までは
近くにいるわよ

見届け役
けなんだから

ルルが一人前の
サキュバス
になれるかどうか
……いいえ

必ずこの儀式は
成功させるのよ

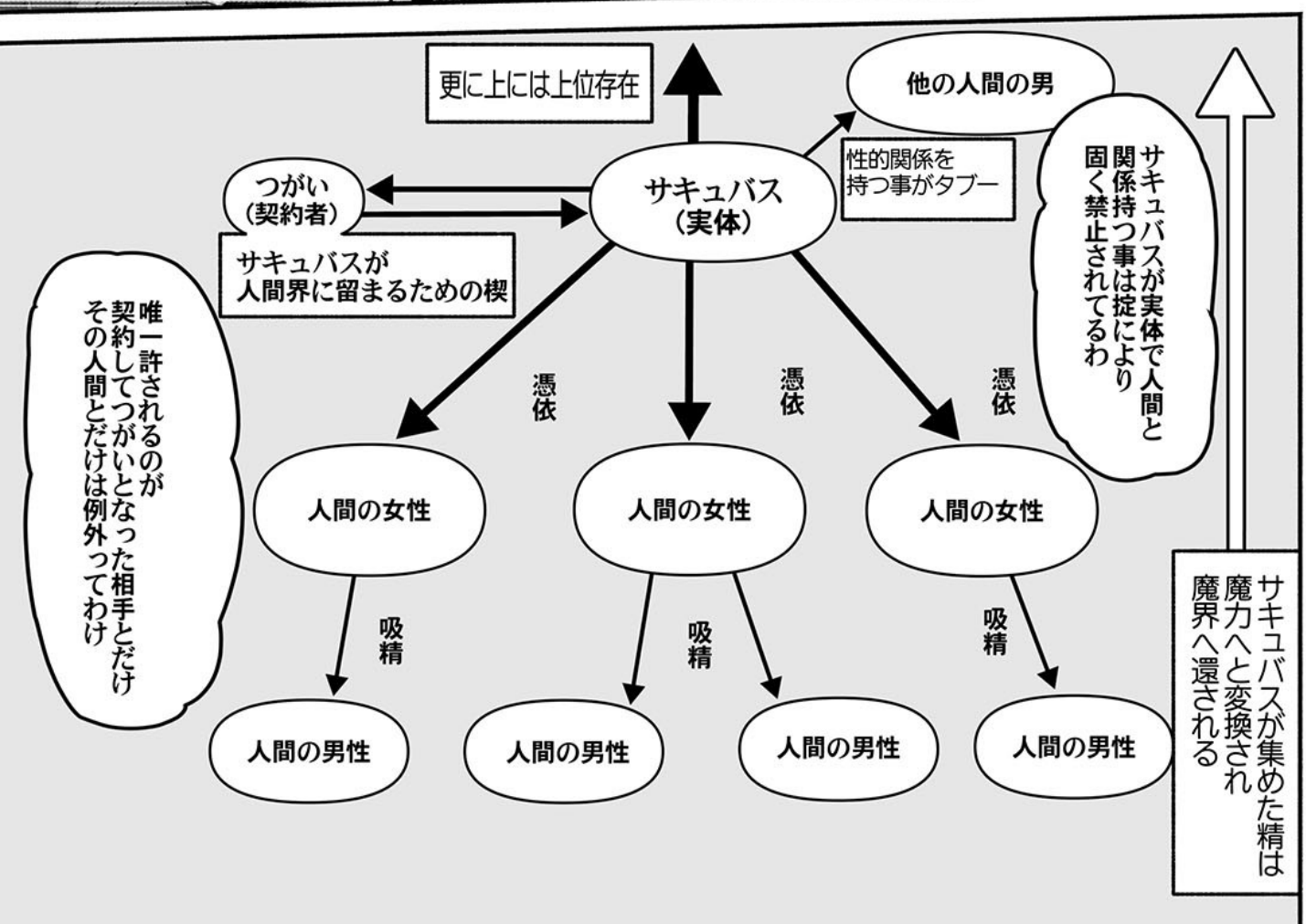
うちの家系から
落ちこぼれを
出すわけには
いかないん
だからね♪

儀式って
セックス…だよな？

っ……そ
そーだよっ……

初めての
人間と契りを
交わせばその人と
「つがい」
になるの……

お互い
魂の奥で結ばれて
もう…他の誰にも
触れられないの…



禁止って…だから人の身体に乗り移るのか！

契約にどんな意味があるんだ？

うれしそうね

いや…創作の参考に
なりそうな話だから…

んふふ…なら
もう少し教えてあげる

人間と契約し
つがいとなる事で

より高位の
サキユバスとして
生の器が開放され
この世界に留まる事も
可能になるわ

そしてつがいの
子を宿す事も
可能になるの

ただし私達は
人間の何倍も感じやすく
その刺激は
愛液を介して人間にも
感染する…

感染…って

昔…その快楽に溺れて
死んじゃった
サキユバスと人間が
何組もいたっていうわ

…まあこれは
私達の世界の伝承だけどね
あながち間違っていないわ

し…死んだ…？
そんな命がけで
契約するもんなのかよ…

だからわたしの様な
資格を持った
審定者が見届け役として
必要なのよ

つがいになるって
それくらい
…深くて重くて
甘い繋がりなの

死ぬってのは
大昔の話だよな？

…今は
快楽に耐えられる
何かがあるって
ことなのか？

それが魅了よ

え？

元来魅了は
異性の好意を
自分に向けさせる
だけの単純な効果しか
なかった

私達は現代までの進化の過程で
多種多様の魅了を獲得したの

つまり複雑な
快楽のコントロールを
可能にした

だからまともに
魅了もできない
ルルにかわって

あたしが契約の為の
下ごしらえを
してあげようと
思っていたのに…

狂わずに
いられる
かしら？

あんまり
じろじろ
み…見んな

ピクッ
はぁ

はぁ

はぁ

し…

ピクッ

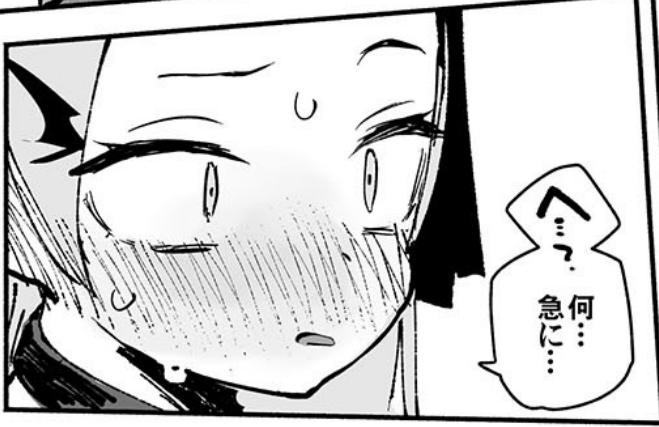
ピクッ

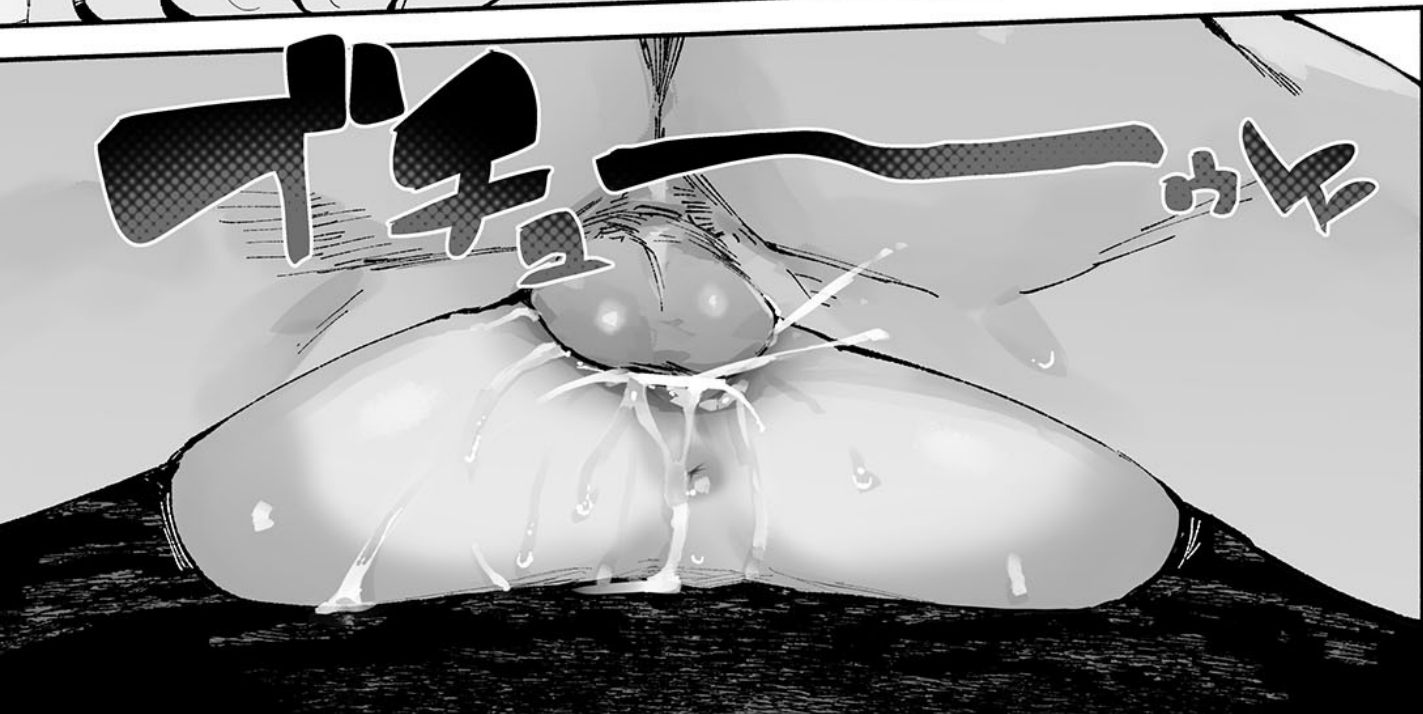
くちゅ
りゅ

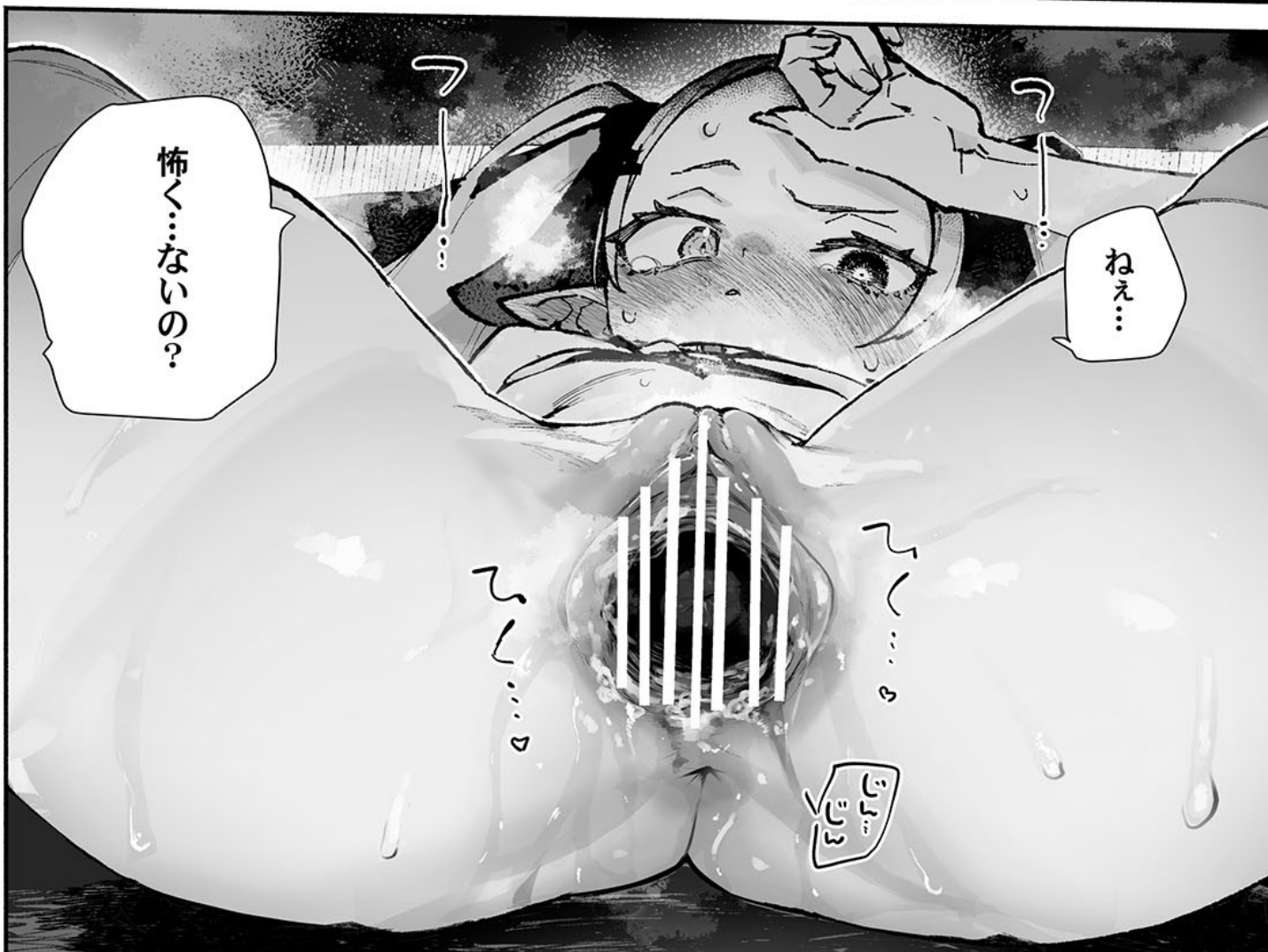
魅了に
かかって
いない
人間が…

トク…









そりやあ
ちよつとはな

キョッ

キョッ

でも…物書き
としての
好奇心かな？

また俺のところに
来たって事は
他に頼れる相手が
いなかったんだろ？

前みたいに
周りを巻き込む事も
なさそうだし

この展開で
逃げる主人公は
俺だったら書かない
かなって

はて

まあ…その
そういう
気持ちも
ある…

ルルも…
良く見たら
か…可愛いし…な

良く見なくても
可愛いでしょうが
…バカ

なな…ッ
なにそれ？
かっこつけ
ちやってさ！

本当は
やりたいだけ
なんでしょ？
知ってたんだから

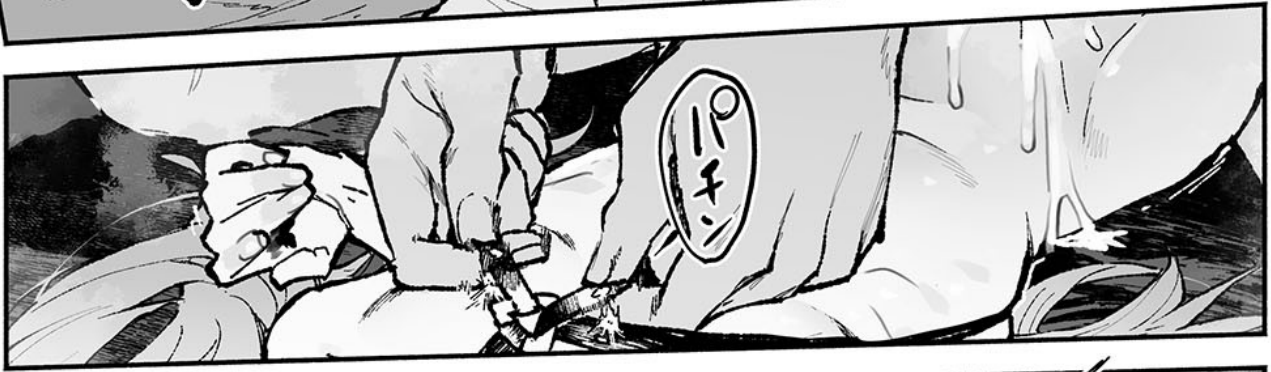
ドキ

ドキ



だけど今その存在が
俺の目の前にいて

熱を持ったソコを
押しつけながら
甘い息を漏らしている





小さな身体で必死に
俺を受け止めて

頬を火照らせながら
息を震わせる

彼女の体温を
全身で感じて

ようやく現実が肌の奥まで
染み込んできた

これは夢じゃないって



物語でも二次創作でも
俺の妄想ノートの
一節でもない



っ……
ちよ…ちよっと…
おっばい…
敏感…ッ

はっ

しねしね

良いんだな…
このまま
射精しても

オハル→

ん…
あったかいの…
中にいっぱい
ちようだい…



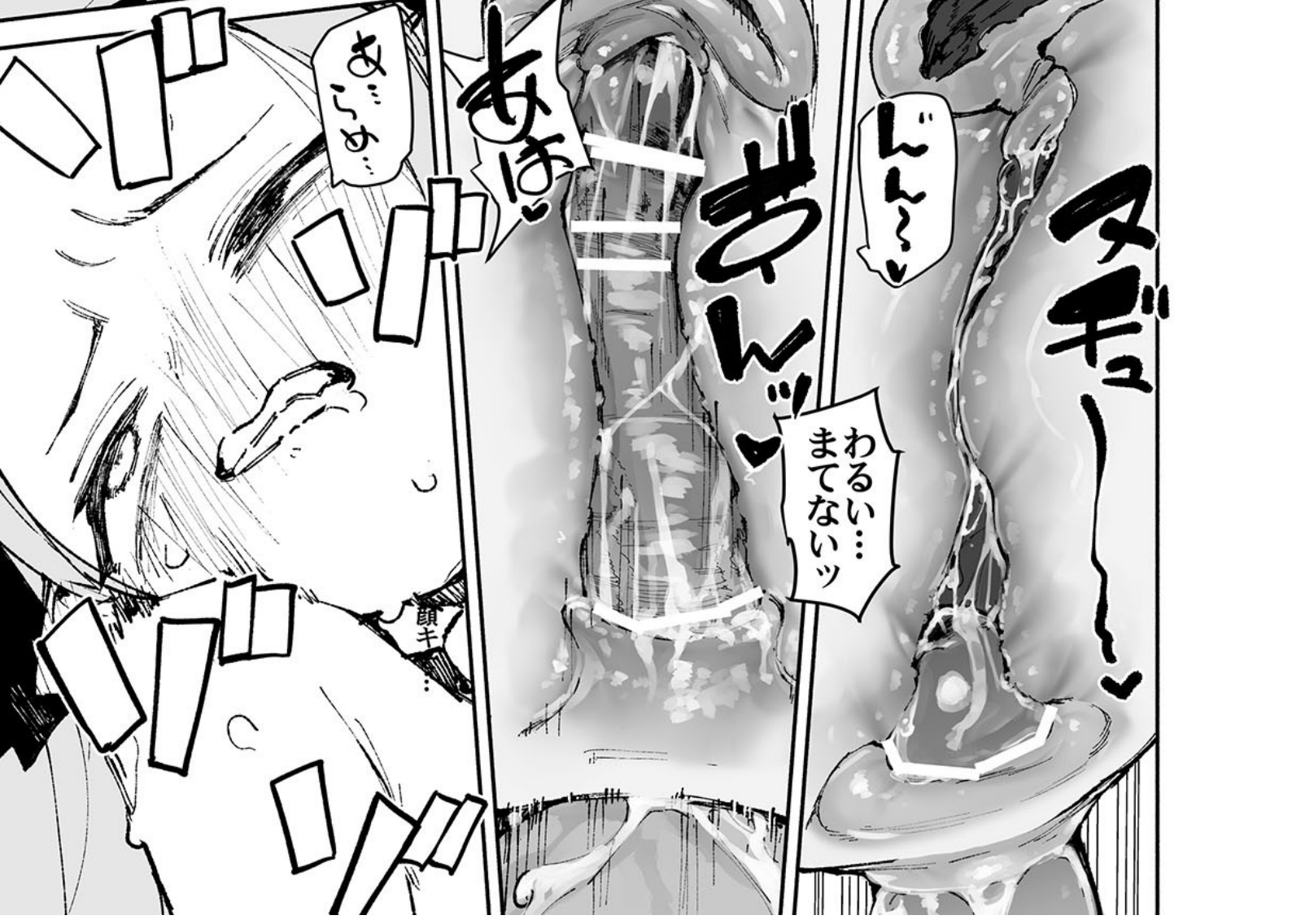
びしょ

あははは
あははは
あははは

んんん

んん

びしょ





ダメッ!
イク...と...こ
見ちゃ...!?

おはッ!
イッ!
イッ!
イッ!
イッ!
イッ!
イッ!



見たい...
俺もちゃんと
お前のイキ顔...
見ながら射精...
したい...ツ

あ...

もう…見て…
…いいから…
好きにして…
…いいから…ッ
だから…いっぱい…

ああ…
わかつてる

ほ…ほら！
イケよ！
俺ももう…
出る…からッ

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

カネがよ





クワッ

ハッ

クワッ

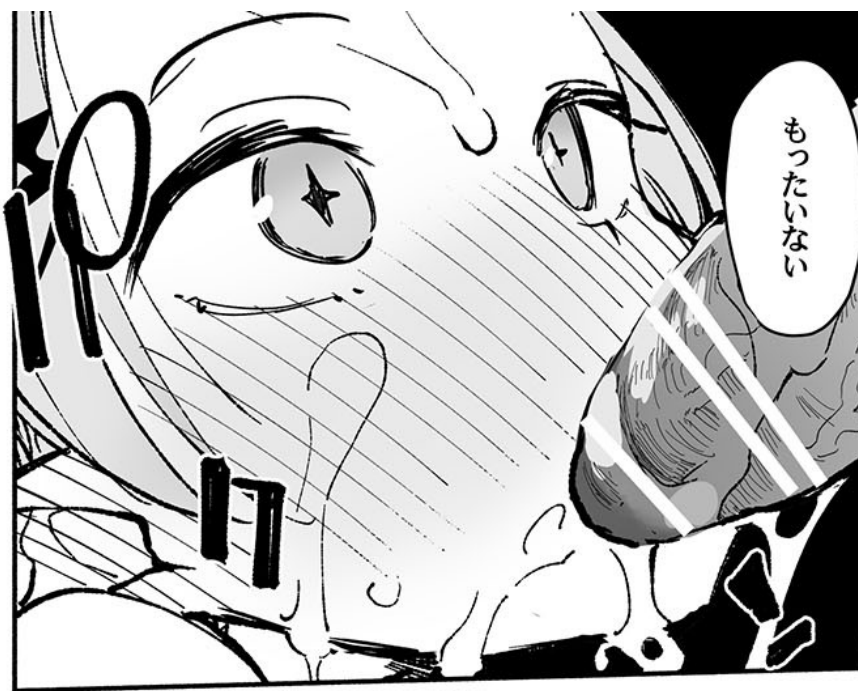
クワッ

クワッ

クワッ

クワッ







…はあ…ッ
ほんとにシちゃった
あたし…

まだ身体…
じんじんしちやってる



すごい
こぼれちゃってる
じゃん

あは…
射精しすぎでしょ

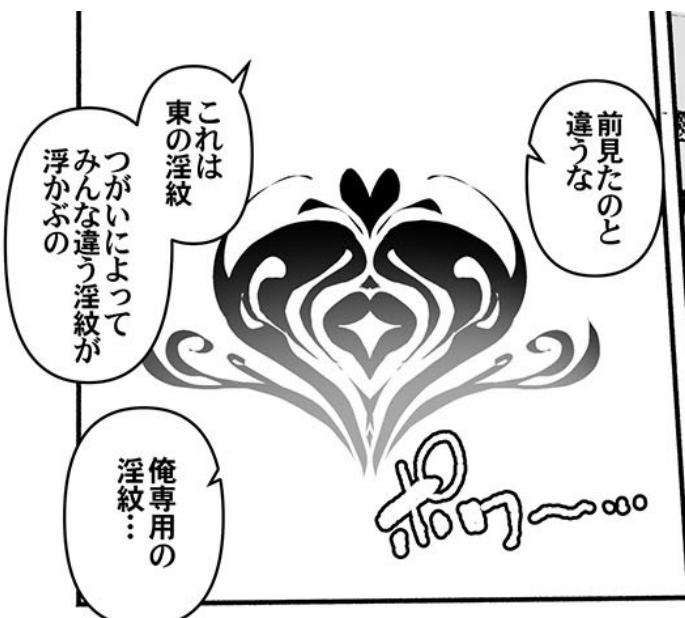
ゴメン…
俺もこんな出るなんて
思わなくて



ん…



こんな量流石に
あたしでも
一気に呑み
込めないけど…
もったいないもんね



前見たのと
違うな

これは
東の淫紋

つがいによって
みんな違う淫紋が
浮かぶの

俺専用の
淫紋…



…なあ
これで契約できた
のか…?

ん…ほり



そうだよ
これで
あたしと東は
つがいになったんだ

つがい…か
あまり実感
沸かないな



ねえ！
栗の時とどっちが
気持ちよかった？

!?

あれ？
なんで今まで
葉月さんの事
忘れていた？

ば、馬鹿言うな！
葉月さんはな……
清らかで、誠実で……
俺とは違うんだ

……もしかして
アンタたち
あれから全く進展
してないわけ？

どっちがとか
そういうのじゃ
ないからッ

進展も何も
俺の片思いって
だけだし

へたし

No!?



しかたないにやあ
雫の代わりに
あたしで我慢
できる？

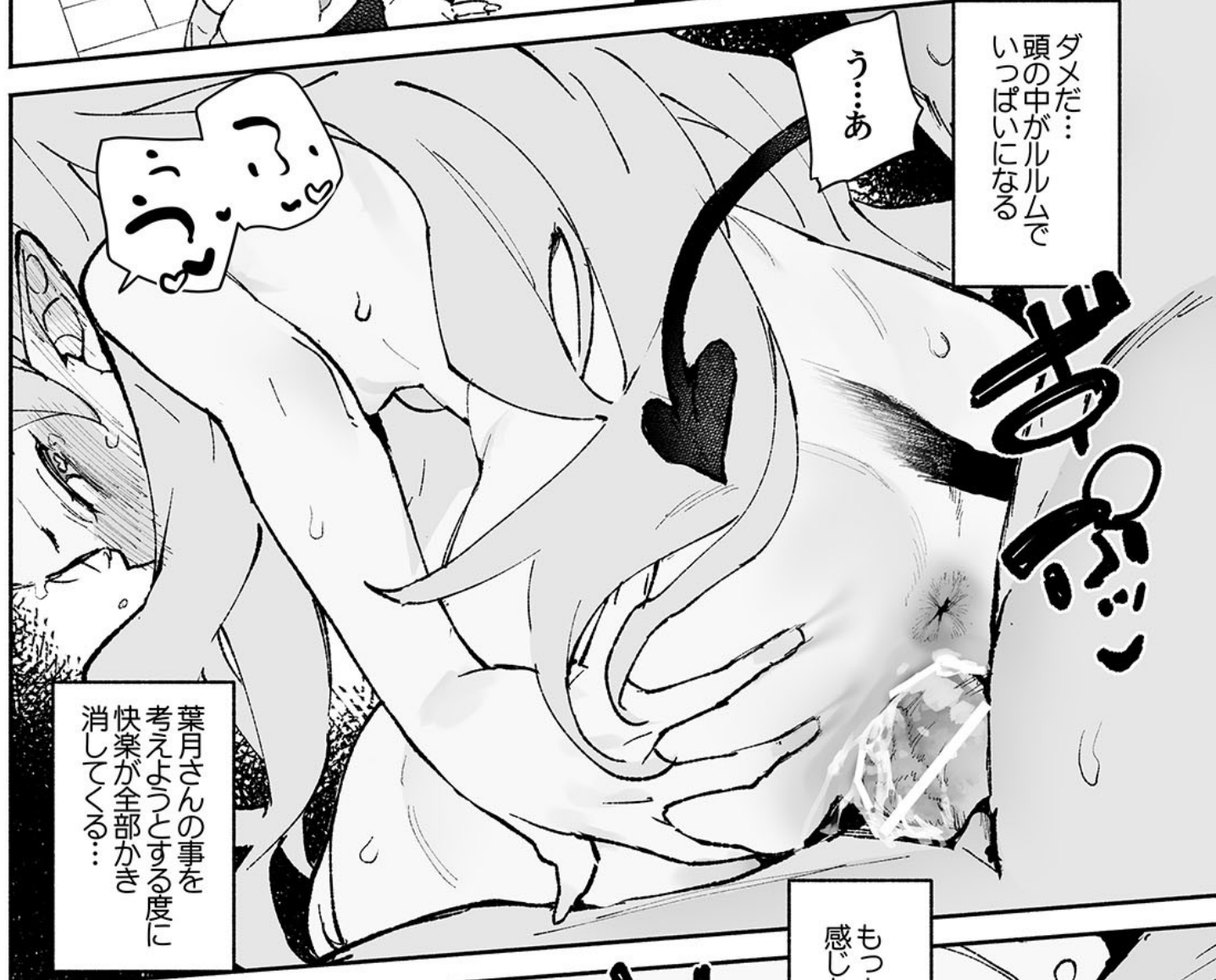
ふんふん

ぽんぽん



ひびく

…っ



ダメだ…
頭の中がルルムで
いっぱいになる

う…あ

きん

葉月さんの事を
考えよつとする度に
快楽が全部かき
消してくる…

もっとルルムを
感じたい



もっと
奥まで…

ぬちん





ダメえ
ん~~~~ツ!

ほんのりとした
甘味のある精乳が
喉を通るたび

身体の芯が
熱を帯びていく

：
はつきりと快楽の
ギアが上がったの
がわかった





変…ッ!?

何か…

ちよ…
まって…

ブル…

ゴッゴッ…

クム



あ…
ダメだコレ



全身がルルムの音で
染まっていく…
もう…気持ちいいが…
止まらない…



ふふふ
あ
あ
あ

ほ…
しあ…

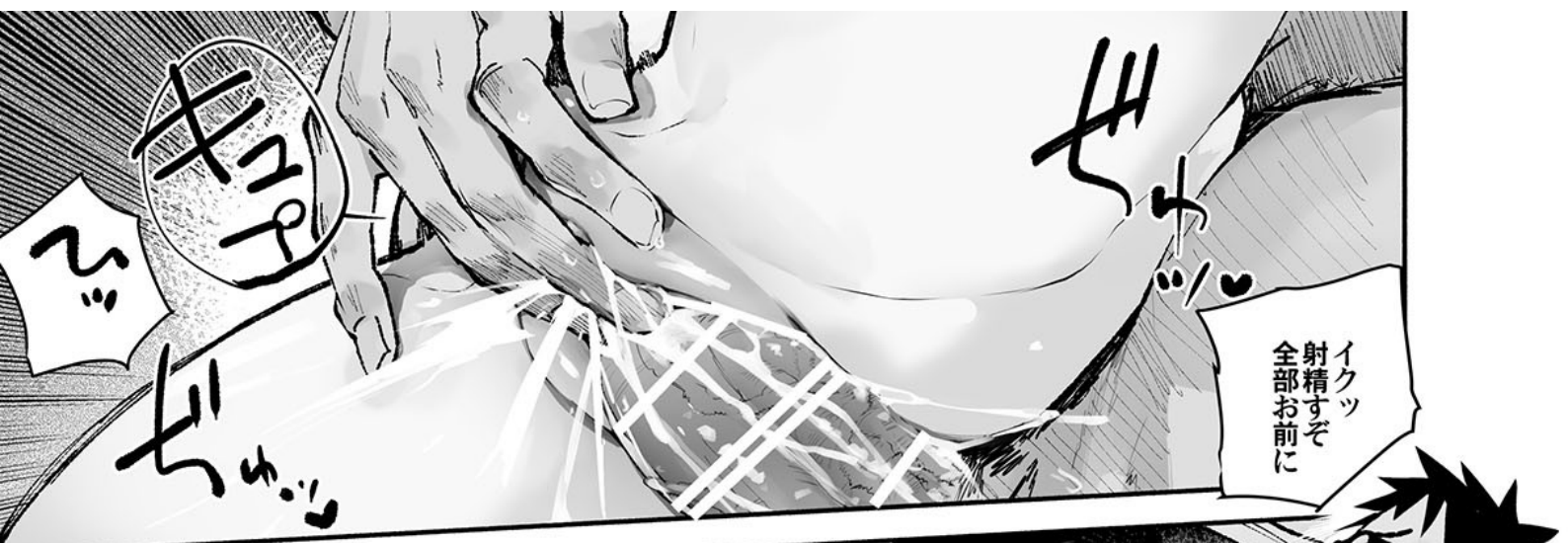
イク…
イク…

あ…

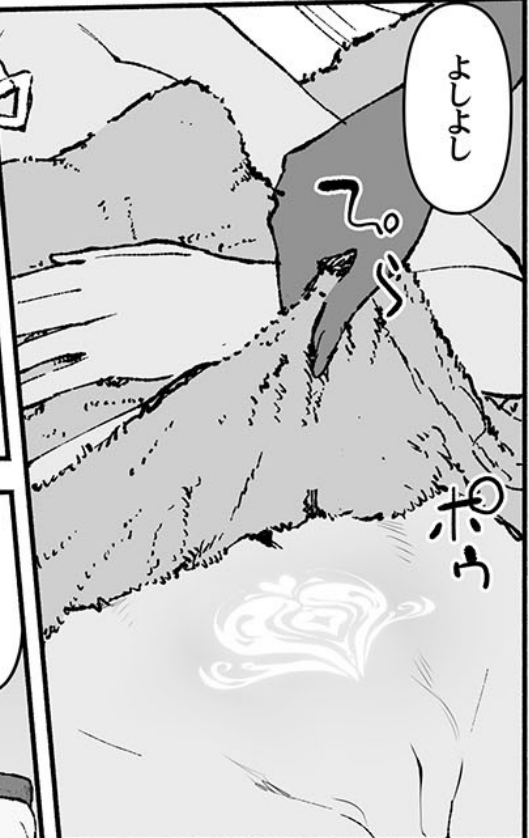
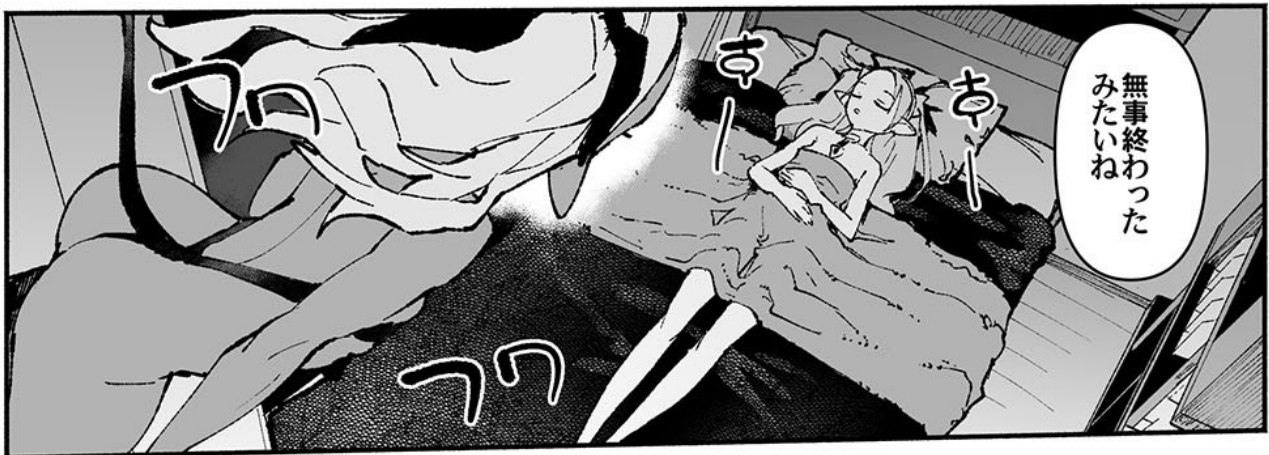
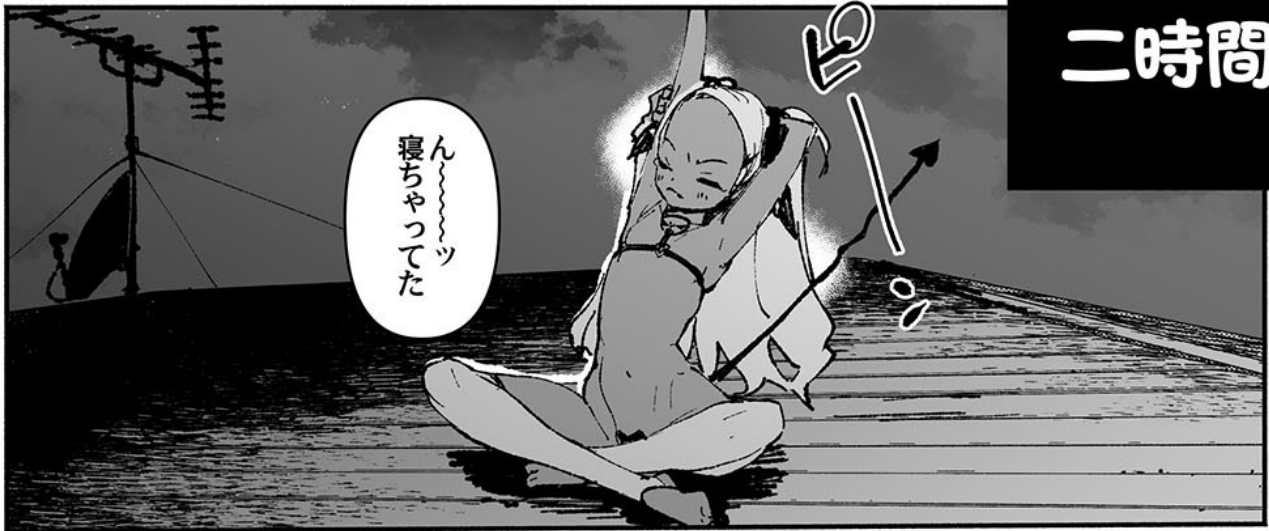
がん
がん

がん





二時間後





遅咲の魔眼
かけた相手への効果は
ゆっくりと時間をかけて染みていく
やがてその魅了は男の瞳へ移り
彼の目を見た者が新たに魅了される
かかった本人に自覚はなく
しばらくすれば魔力は静かに消える
とても希少な魅了効果なのだ







ルルム…?

やだ…魔力が…抜けてく…?
…早く…摂取しないと…

かかっ
かかっ
かかっ

いった!?
見られただけで…
これがルルの
魅了のちから?



…ツこつち…ハ?
見ない…で

どうしたんだ
ルルム?

…こいつ…
寝ぼけてルルと
間違えて…っ

ハ?
ハ?
ハ?



ちょ…なにするんだ?

なッ!?



ね…もう一度
だけ…
今じゃないと
ダメなの…
…ね?
できるわよね?

ルルごめん…
ちよつとだけなら
良いよね…
口から精液
摂取するだけ
だから…

あ…ああ
俺も…
落ちてかないまま
なんだ…



大丈夫
アタシの契約は
こんな事じゃ
破れないわ



おび!!

あー



あたしの契約者の
高貴で崇高なちんぽ
に比べれば
こんなの...

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ



...こんな素人ちんぽ
あたしのテクなら
すぐにイかせられる！

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ



あーっ
あーっ

...



ちんぽちんぽ
ちんぽちんぽ
ちんぽちんぽ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

はあ...ッ
やッ...そんな
されたら...魔力...
流れ出ちゃう...ッ



あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ

あーっ
あーっ



精乳により
肥大化した
のだった



さっきあんなにシたのに

匂いも強くなってる気がするけど...

すげえ熱い
膣内もぐちゅぐちゅじゃん

あー
あー
あー

しょう...

しゅ
しゅ
しゅ

あー
あー
あー

あー
あー



だめ...

だめ...

ダメ...

あー
あー

がー
がー

だめ...

はー

はー

ダメ...

でも...

ルルム...
だよな?

考えちゃ
...もう...

ちゅ
ちゅ

TIP



契約者…だけ
…なんだから

もっ…

もっも

当たり前…じゃん
生ててきるのほ

ルルム…だよ♡

だめ…ッ

止めさせや…

だ…

…



ちよルム
締め付け
緩めて...



気持ち...イイ...気持ち
イイ気持ちイイ気持ちイ
気持ちイイ気持ち良い
さもちーいきもちいハ

き
ッ

ほ

あ

挿入った...ワ
挿入つちやった...

イッ
ッ

ッ

あ

あ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

イクぞ！

ぬ..
抜かないと....

こいつのせいし膣内に
射精ちやう...ッ！

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

らめ...ッ
ソコはあたしの
契約者だけの
場所...

うあ...るるむ
そんな激しく
したら



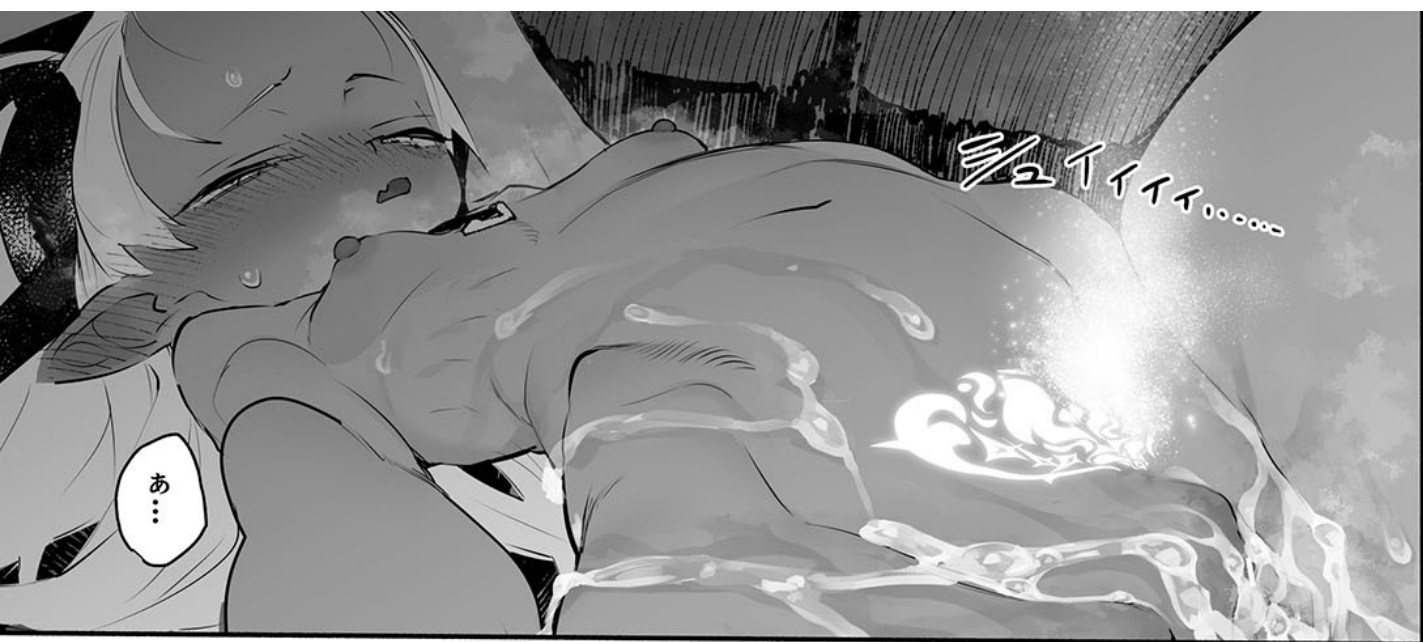


上書き
されちやう



グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ

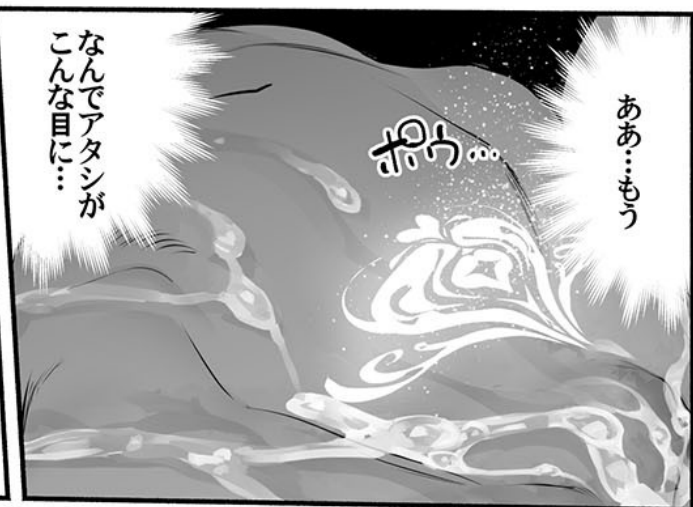


あ...



アッ?

ルルム
これ...取れないんだが
どうなってるんだ?



ああ...もう

なんでアタシが
こんな目に...



これも全部
ルルのせい
なんだから

だーめ
まだ...よ
もつと...もつと
するの♡

こんな力があるのに
契約せずにもたもた
してるから...

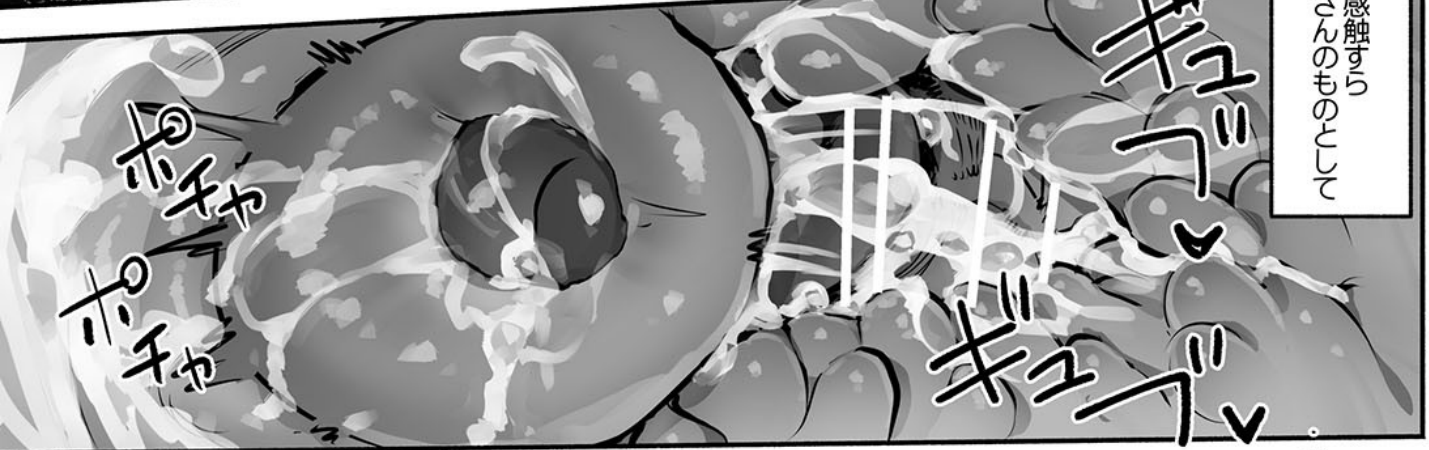
ルルが
悪いんだからッ

俺は目隠しの
向こうに
葉月さんを
思い浮かべていた

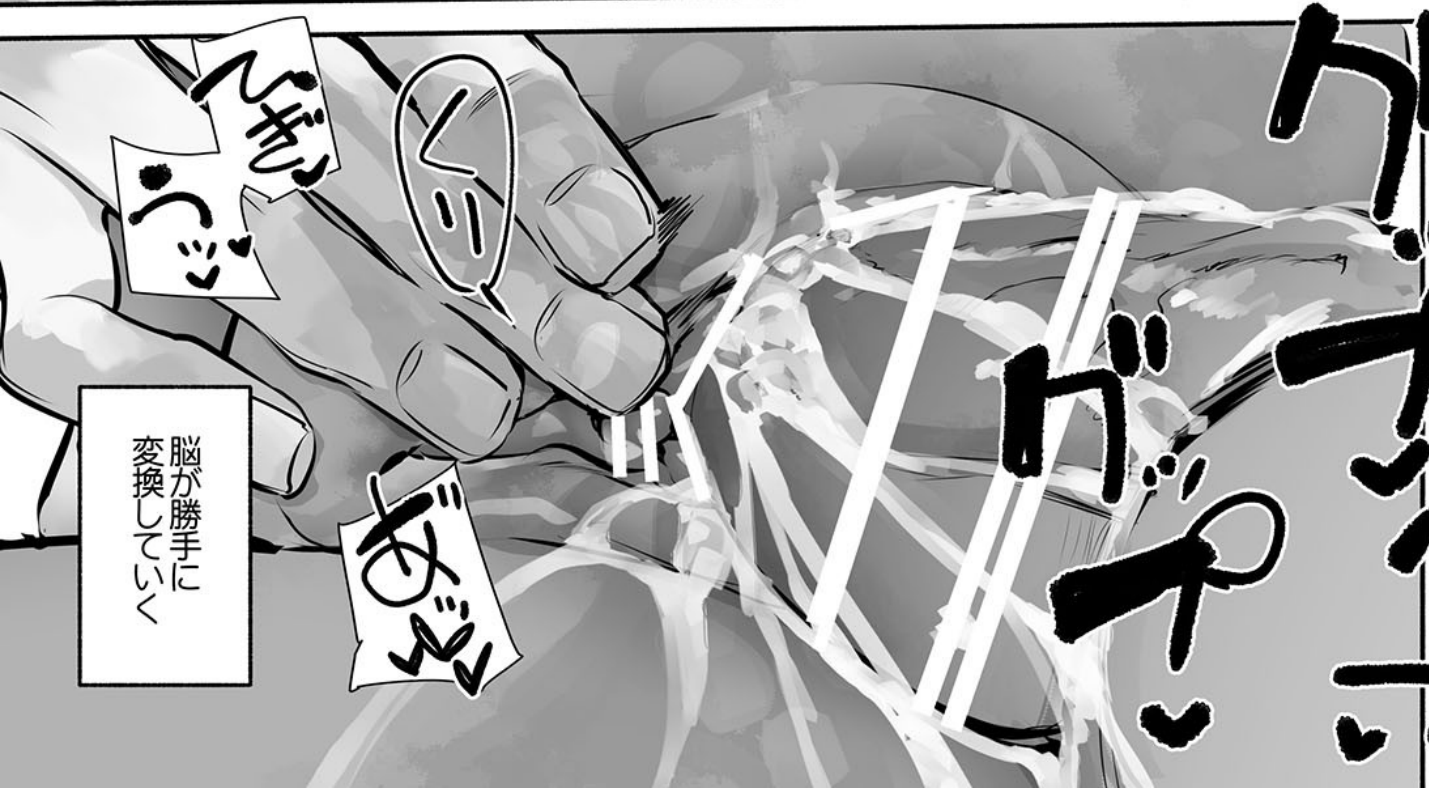
サキユバスの
身体に触れるたび



その感触すら
葉月さんのものごとく



脳が勝手に
変換してっへ









カ
ン

ズッパッパッ

ニッ

ン
ン
ン
ン

ドッ
ドッ



トッポ

トッポ

レコ

フッ

フッ

フッ

は...

は...

は...

は...

は...

フッ

フッ

フッ



やばい...
やばい!

寝過ごした!
俺学校行つて
くるから!

ちよつとー
あたしも連れて
いきなさいよ

はあ?
ダメだつて



なんでよ
東はあたしの
契約者でしょ!

帰ったら
説明するから
おとなしく
待ってて!



葉月さんから...?

え?



...まったくもう
...ていうか
あいつずっと
俺の所にいるつもり
なのか?

サキユバスって
普段...どんな生活
してんだ...

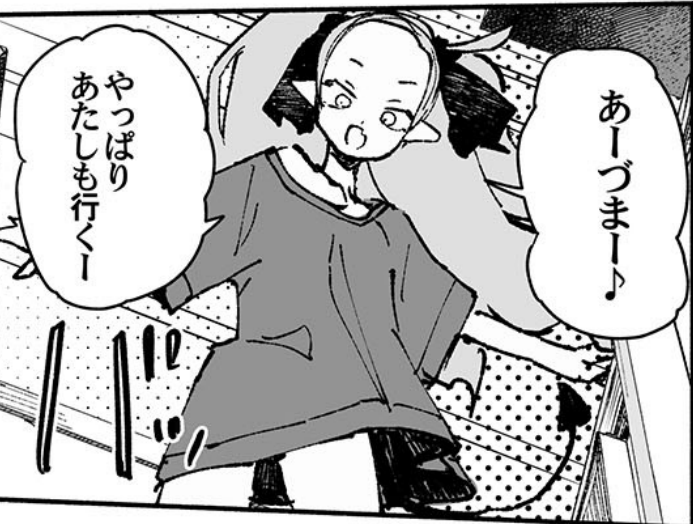
!?



来ちゃい…ました



は…葉月さん？



あーじまー！

やつぱり
あたしも行くー



…



は？



双子のサキュバス(姉)

ルルム

半人前のサキュバス。
前回波長の合う人間(零と東)を
見つけられた為、妹のネネルの圧に
押される形で正式な契約を結ぶため
再び東の前に現れた。

身長：145cm 体重：38cm

尻尾は柔軟に変形する。
※前張りも尻尾の一部が
変形している。



魔界でも指折りの実績を持つエリートサキュバス。
既に契約者を持ち、能力・評価共に高い地位にある。

姉であるルルムを一人前のサキュバスに引き上げるため、
査定者として人間界にやってきた。

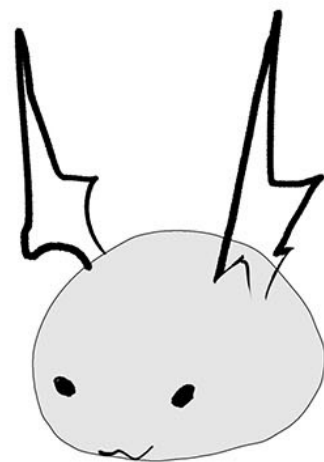
本来は自身の強力な魅了を用いて東を誘惑し、
その対象をルルムへと移すことで
契約に必要な“不正”を行う予定だった。
しかし、ルルムの魅了が覚醒し
ネネル自身も思いもよらぬ事態へと
巻き込まれていく。

身長：145cm 体重：39cm

双子のサキュバス(妹)

ネネル

ネネルと比べ
腰回りがやや大きい



あづま み な と
東三奈戸(20)

•本シリーズの主人公。
大学二年生の青年。

穏やかで人あたりがよく、特別目立つタイプではないが、誰とでも自然に会話ができる柔軟さを持っている。

幼い頃から小説を読んで育ち、作家として生きていくのが夢。
現在は古本屋でアルバイトをしながら、地道に執筆活動をしている。

好きなジャンル
「ミステリー」「SF」「ファンタジー」

恋愛には奥手。
サキュバスのルルムに合うまでは、童貞だった。

同級生の葉月 雫と好きな作品で意気投合し仲良くなる。

彼女に淡い恋心を抱いているが、片思いと思いついており、関係が壊れる事を危惧して進展させようと思わない。

サキュバスの出現によって、彼女との関係にも変化が訪れた。

身長：178cm 体重：65kg





はつき しずく
葉月 雫(19)

・本シリーズ人間のヒロイン
大学2年生。
有数の資産家の家庭に生まれ育った
御令嬢。

幼い頃から礼儀や教養を重んじる
環境で育ち、その影響から上品で
落ち着いた物腰が身についている。
親の決めた許嫁がおり、
本人もその事実を理解している。

誰に対しても分け隔てなく
穏やかに接するため、学内では
男女を問わず密かに想いを
寄せる者も多い。
ただし本人はそのことにあまり
自覚がない。

好きなジャンル
「ミステリー」「ラブコメ」「恋愛」

ある日弱ったルルムを拾った事で
自分でも気づかなかった性に
目覚める。

身長：160cm 体重：51kg

B:97 W:57 H:84

K大文芸研究会メンバー

ましろ るい
真白 琉唯(20)



•主人公の友人。見た目はチャラ男だが性格は良く、誰とでも仲良くできる。

好きなジャンルはとくになく雑食。(広く得意)



しのはら やよい
篠原 弥生(20) B:83 W:61 H:85

•文芸研究会会長
見た目や言動から真面目で高圧的に見られるが内面は乙女な所が多い。

好きなジャンルは「ホラー」「オカルト」「都市伝説」

かきのき
柿木 のぼる(18)



•新人部員。
漫画、アニメ文化を研究しており本人もかなりのオタク。
好きな作品を話すと止まらなくなる。

好きなジャンルは「ラブコメ」「異世界転生」「SF」



はなさき かな
花咲 夏奈(21) B:88 W:59 H:85

•浮き沈みの激しい性格。
異性に対して惚れっぽい男運は悪い。
天才的文才があるが、本人は恋愛に忙しく文芸研究会に顔を出す事が少ない。

好きなジャンルは「恋愛」「ヒューマンドラマ」

きたざき
北崎

Not determined





表紙ラフ



「...あ...」

「この後お暇ですか？」



清楚×反転2 処女のサキュバスと秘密の契約

こんにちは。
ひよころーです。今回はサキュバス回でしたが如何でしたでしょうか。
前回、サキュバス本体のエロシーンが無かったのでこちらをメインに
据えた漫画になりました。

そして次回…
そうです。「葉月雫」さん本人のお話の予定です。
どうぞお楽しみに！

<https://lit.link/hyoco6>

制作：ひよこ道
漫画：ひよころー
原案：HARAPEKO
配信日：2025/12



※他作品・SNSなどのリンクまとめ

※インターネットへの無断転載&複製を
硬く禁止します。

I wholly forbid the reproduction and
manufacturing of my work without permission.